

# CDMからどれだけのクレジットが見込まれるのか？

ISAP 2010 持続可能なアジア太平洋に関する国際フォーラム

2010年7月12-13日

弥富 圭介

地球環境戦略研究機関

市場メカニズムグループ

## CDMクレジット供給予測の重要な要素

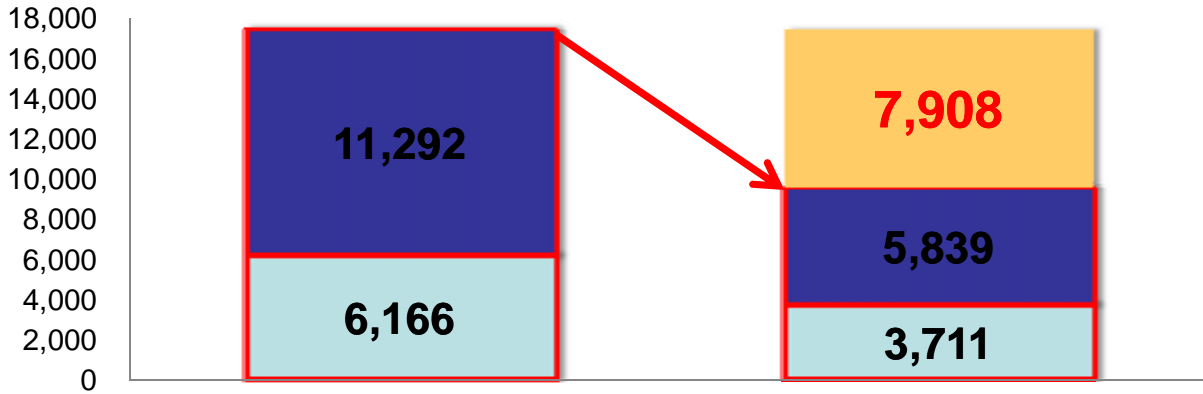
2020年までのCER (CDMクレジット) 供給量は更なる簡素化・効率化されたCDM手続きが確立されるかによって大きく異なる

CER供給量を減少し得る主要リスク

1. 長期化したバリデーション・プロセス
2. バリデーション中におけるCDM事業化の断念
3. 長期化した登録手続きとCDM理事会による却下リスク
4. 登録以降の操業及び発行プロセスリスク
5. 想定より低い発行率

# 2013-2020年のCER供給予測

- CDM手続きリスクを考慮した場合、当初想定約半分程度しか供給されない(17→9.6億トン; わずか**54%**)
- 今後の国際交渉の行方によって、将来のプロジェクト増加見込みも大幅に下方修正する必要がある



単位: 百万t-CO<sub>2</sub>e PDDに基づく初期見込み量

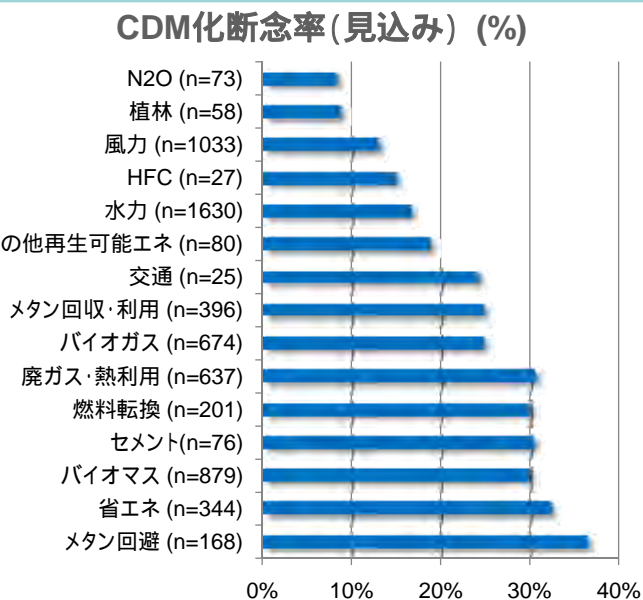
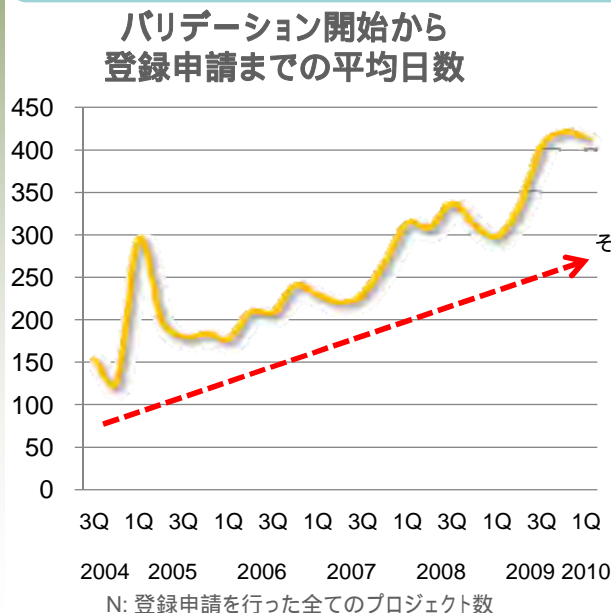
リスク換算後の調整見込み量

■ PDDオリジナル値 ■ 将来プロジェクト見込み ■ CDMリスクによる損失量

\* IGES CDMプロジェクトデータ分析(2010年4月30日現在)を基に作成

## リスク1&2. 長期化したバリデーション・プロセス及びCDM化断念

- バリデーション: 2006年より半年以上長くなっている
- HFC及びN<sub>2</sub>O: 短い日数と低いCDM化断念率

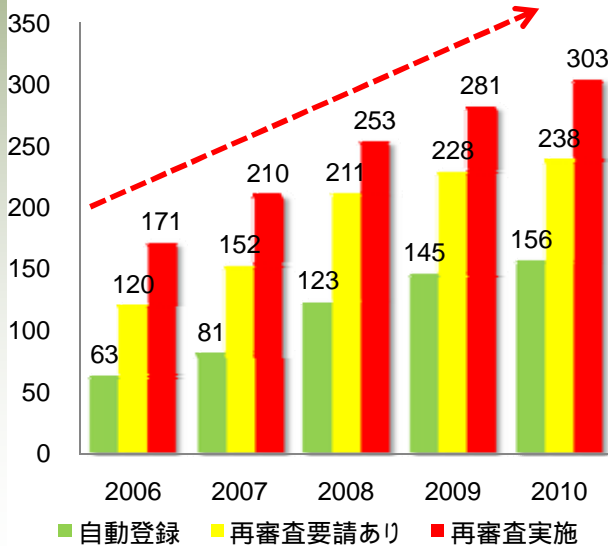


出典: IGES CDMプロジェクトデータベース(2010年4月30日現在)

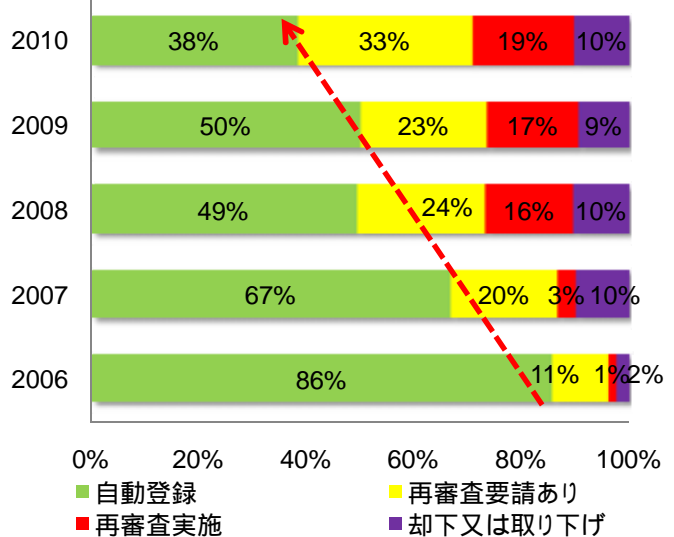
# リスク3. 長期化した登録プロセス

- 登録プロセスは継続して長期化している
- 再審査プロセスは登録に係る日数を2倍に増幅させる
- 自動登録率は現在半分以上まで減少

登録申請から登録までに係る平均日数



時系列による自動登録率推移



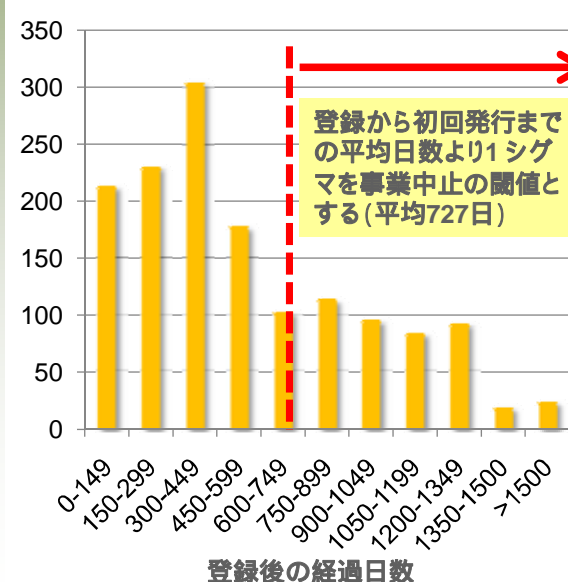
出典: IGES CDMプロジェクトデータベース (2010年4月30日現在)

\* 登録済み、却下/取り下げプロジェクトのみ対象

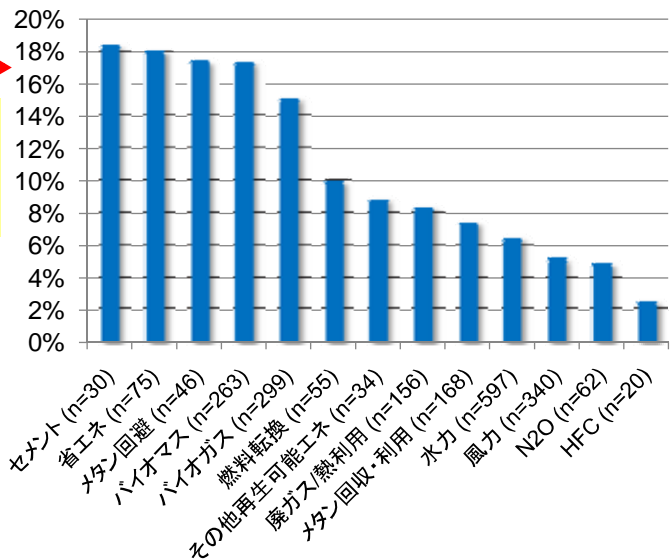
# リスク4. 操業及び発行プロセスリスク

- 20%の案件は登録後に事業中止となった可能性あり
- HFC及びN<sub>2</sub>O; スムーズな発行申請への移行と低い事業化断念率

登録からの経過日数



登録後の事業化断念率(見込み) (%)



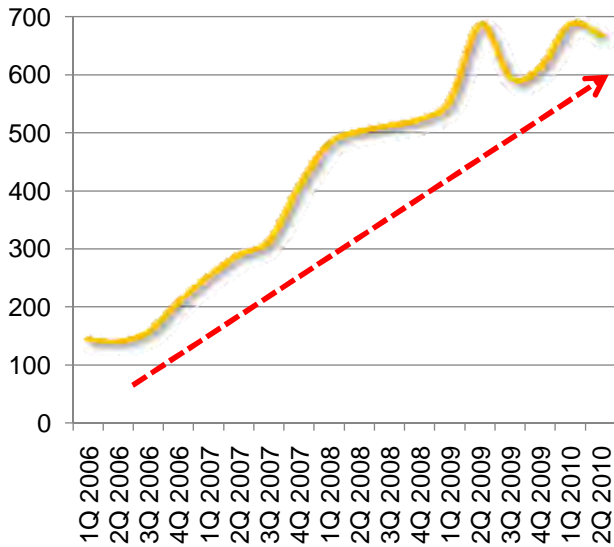
\* 発行済CERを有していない登録済みプロジェクトのみ対象

IGES CDM プロジェクトデータベース (2010年4月30日現在)

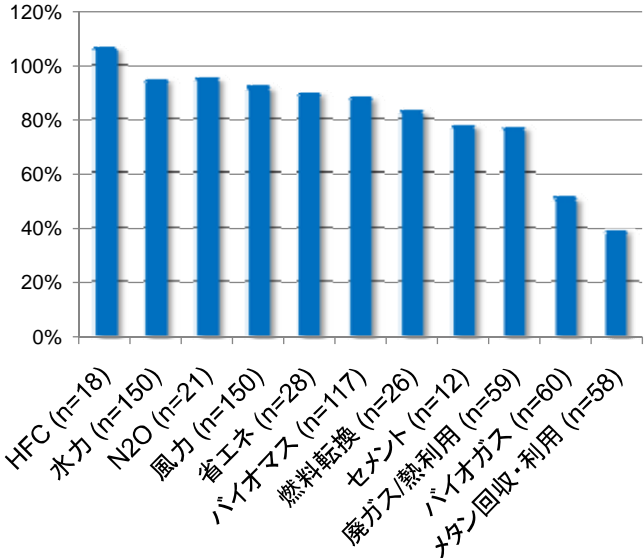
# リスク5. 想定より低い発行率

- 発行申間隔はより広くなり、一回の発行申請量も減少
- 実際の発行率はオリジナルのPDD値のわずか**83%**
- HFC及びN<sub>2</sub>O; 高い発行率と比較的短い申請間隔

登録から初回発行までに係る平均日数



プロジェクト種類別発行率 (%)

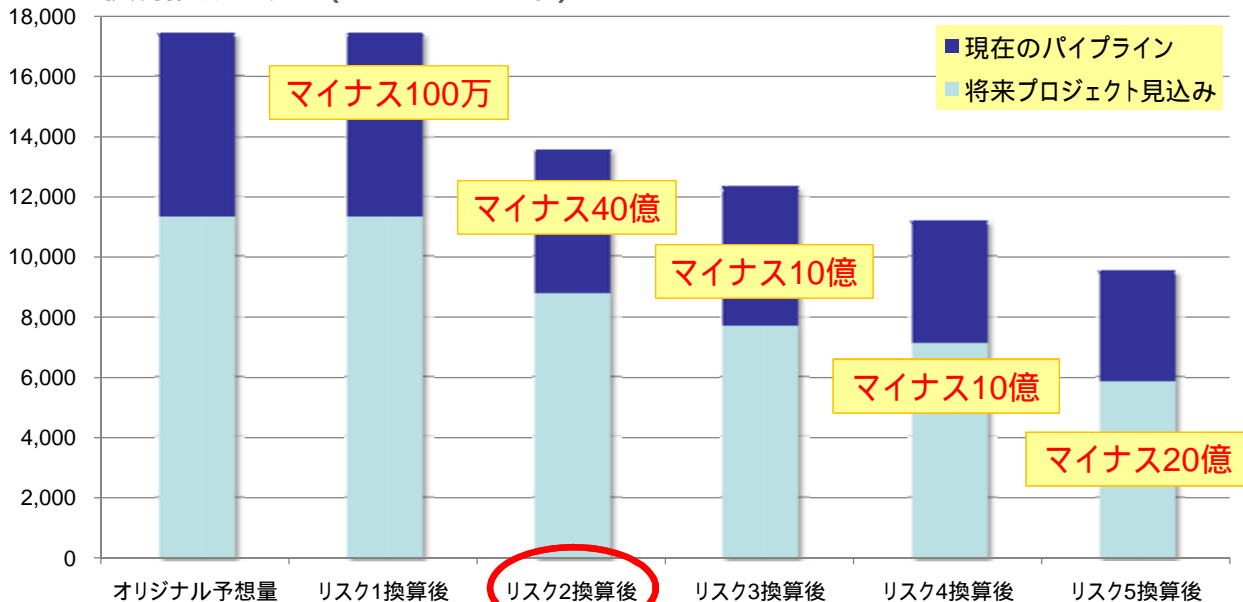


出典: IGES CDMプロジェクトデータベース (2010年4月30日現在)

# 2013-2020年のCER供給予測量

- バリデーシンの事業断念による損失量最大 (**22%**)
- 損失量の増大は今後のEBの取組みと国際交渉次第

CER供給見込み量 (2013-2020年)



単位: 百万t-CO<sub>2</sub>e

\* IGES CDMプロジェクトデータベース (2010年4月30日現在) を基に作成

# 将来CER供給予測のシナリオ分析

CDMは今後考え得るCDMに関連した政治的決断などによってCER供給量が大きく異なる。  
例えば、

シナリオ1: HFC23破解/回避プロジェクトのクレジット期間の更新の禁止

シナリオ2: 主要CDMホスト国(中国、インド、ブラジル、メキシコ、韓国)のクレジット期間更新の禁止及び2013年以降の登録禁止

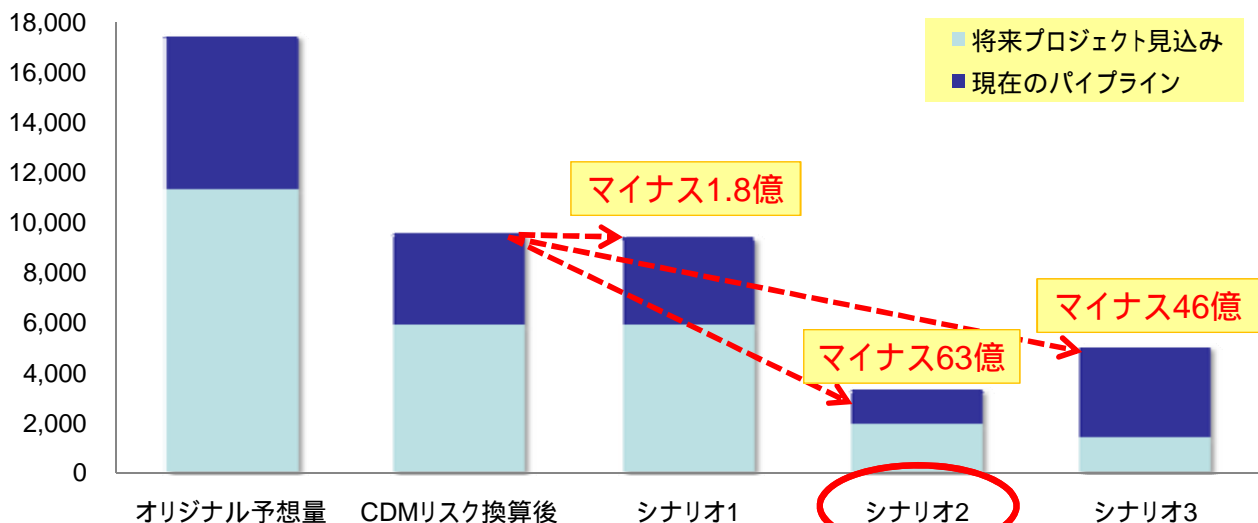
シナリオ3: 鉄鋼及びセメント分野のCDMのクレジット期間更新の禁止及び2013年以降の登録禁止

9

## シナリオ別の将来CER予測供給量

- 将来のCER供給は、主要ホスト国に大きく依存(80%)
- CDM手続きに関連するリスクは将来予測においても大きな懸念材料となる

CER供給見込み量(2013-2020年)



単位: 百万t-CO<sub>2</sub>e

\* IGES CDMプロジェクトデータベース(2010年4月30日現在)を基に作成

10